

水防工法訓練



マンホール噴出防止工法訓練

平成23年6月25日(土)消防本部において平成23年度水防工法訓練を実施いたしました。この訓練は台風や大雨の季節を迎えるに当たり、適切かつ迅速に対処することを目的とし実施されるものです。訓練内容として、「積土の工法」「積載しご工法」「都市型浸水防止工法」などの訓練を実施しました。各団員は、消防活動の一貫として風水害から地域を守る役割を果たすべく水防の知識を習得するため熱心に取り組みました。

また、作った土のうが必要ならばお近くの消防署にご相談下さい。



7人の分団長

細田 浩史 仲川 知範 渡邊 裕貴 石井 明彦
島崎 克之 松本 浩史 藤巻 健一

狭山市消防団は平成23年4月1日現在311名の消防団員が在籍し、管轄地域を七つに分け、消火活動・災害救助等の訓練、実践を行なっています。その各分団をまとめるのが分団長という役職で、地域防災の中心となり活動する消防団員のリーダーとして、各分団員を統括・指揮する存在であり、狭山市には7名しかおりません。また、分団長は狭山市消防団の幹部として消防団運営の重責を担っています。

今年度は5名の分団長が新任となり、新たな地域の顔として活動を始めました。

操法大会開催のお知らせ



第9回大会の様子

平成23年9月11日(日)第10回消防団ポンプ操法大会が上奥富運動公園仮設訓練場にて開催されます。(予備日18日) 小型動力ポンプ7隊各4名・消防ポンプ自動車13隊各5名、合計20隊が参加し日頃の訓練の成果を競います。ポンプ操法とは実際の火災現場を想定し、安全で迅速な消火活動を目指した基本操作の訓練です。各分団ともに切磋琢磨し、訓練を通じて団員同士の連携・意思の疎通、知識や技術の向上を目的としています。

市民の皆さんもぜひ地元地区消防団を応援にきてください。

なお、上位の分団は平成23年9月25日(日)(予備日10月1日)同会場にて狭山入間支部大会へと出場し、さらに県大会、全国大会を目指します。

おもな事業の予定

8月27日

総合防災訓練

場所 市内各地

9月11日

第10回消防団ポンプ操法大会

場所 上奥富運動公園

9月25日

狭山入間支部ポンプ操法大会

場所 上奥富運動公園

12月3日

消防団特別点検

場所 柏原河川敷公園

12月29・30日

歳末特別警戒

場所 市内全域

1月7日

消防出初式

場所 上奥富運動公園

広報委員

- | | |
|-------|-------|
| 田島 隆二 | 須田 正 |
| 岸本賢一郎 | 指田 太 |
| 高橋 和幸 | 増田 亨 |
| 小田 裕一 | 高橋 勝則 |
| 岩城 利治 | 粕谷 紀仁 |

付いていますか?

住宅用火災警報器

平成20年6月1日より設置が義務付けられました

